

【矢巾町商工会】経営発達支援事業 評価シート

≪評価基準≫

- A: 目標を達成することができた(100%以上)
- B: 目標を概ね達成することができた(80~99%)
- C: 目標を半分程度しか達成することができなかった(30~79%)
- D: 目標をほとんど達成することができなかった(30%未満)
- E: 未実施(0%)

I. 経営発達支援事業の内容

事業	項目	令和4年度		実績	評価及び目標				
		目標	実績		4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
1. 地域の経済動向調査	(1) 地域の経済動向分析の公表回数	1回	3回	「RESAS」を活用した地域の経済動向分析を行い、分析結果を小規模事業者等の持続化補助金経営計画策定支援に活用するために個別相談会を3回開催した。持続化補助金申請27事業所。経営革新計画申請1事業所。	A	1回	1回	1回	1回
	(2) 景気動向分析の公表回数	2回	2回	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う調査を活用し実施した。管内事業者等への周知方法は、ホームページ公表ではなく、事業計画策定時の必要な情報として提供している。	B	2回	2回	2回	2回
2. 需要動向調査	(1) 自店舗を活用したニーズ調査対象事業者数	3者	38者	飲食38店舗を中心に10月1日から1月20日まで実施。	A	3者	3者	3者	3者
	(2) 商談会、物産展でのバイヤーニーズ調査対象事業者数	3者	4者	7月に開催された「東北六県・北海道商工会女性部部員交流会」に2者出展。10月に岩手県産物の協力を得て宮城県で物産展を開催し、2者出展。合計で食品製造業者4者が出店し、商品改良(見た目、内容量など)の検討につながる場となった。しかし、コロナの影響により試食ができない状況にあったため味への評価は実施不可。	A	3者	3者	3者	3者
	(3) イベントを活用したニーズ調査対象事業者数	3者	4者	矢巾町主催の春まつり(食品製造業者1者)、秋まつり(飲食業者2者)、徳丹城マルシェ(飲食業者1者)に出店。味の評価は、試食ができないため調査項目から除いた。	A	3者	3者	3者	3者
3. 経営状況の分析	(1) 経営分析事業者数	40者	47者	事業計画策定事業者数27者、事業承継検討事業者20者を対象に実施。	A	40者	40者	40者	40者
4. 事業計画策定支援	(1) DXセミナーの開催	2回	3回	7月にDXセミナー初級編(10者)、実践編(9者)を開催し、基礎知識の習得等について意識付を行った。また、生産性向上に向けたIT導入補助金を含めた個別相談会(2者)を開催した。	A	3回	3回	3回	2回
	(2) 事業計画策定個別相談会の開催	3回	4回	事業計画策定個別相談会を5月(9者)、8月(9者)、11月(6者)、2月(6者)にそれぞれ開催。	A	3回	3回	3回	3回
	① 事業計画策定事業者数	20者	27者	経営状況の分析を行った小規模事業者27者に対して持続化補助金申請に向けて事業計画を策定。	A	20者	20者	20者	20者
	② 創業計画策定事業者数	3者	7者	個社支援により7者の創業計画策定。すべて開業、うち1者は町外。創業希望者向けの集団セミナーを11月~12月に開催(出席者は12名)。	A	3者	3者	3者	3者
	③ 事業承継計画策定事業者数	5者	20者	事業引継支援センター等と連携し20者(建設業5、小売業4、飲食業5、サービス業5、宿泊業1)を支援。	A	5者	5者	5者	5者
5. 事業計画策定後の実施支援	(1) 事業計画策定事業者								
	① フォローアップ対象事業者数	20者	27者	事業計画策定個別相談会に参加した27事業者を対象にフォローアップを実施。	A	20者	20者	20者	20者
	② 頻度(延べ回数)	100回	303回	訪問回数は1者あたり月に2回程度、進捗状況を見ながら、随時フォローを実施。(27者×約11回)	A	100回	100回	100回	100回
	(2) 事業承継計画策定事業者								
	① フォローアップ対象事業者数	5者	20者	事業計画策定事業者20者を対象にフォローアップを実施。	A	5者	5者	5者	5者
	② 頻度(延べ回数)	20回	48回	半年に1回を基準に実施。そのうち、承継時期が近い4者は四半期に1回を基準に実施。	A	20回	20回	20回	20回
	(3) 創業計画策定事業者								
	① フォローアップ対象事業者数	3者	8者	創業計画策定事業者を対象にフォローアップを実施。	A	3者	3者	3者	3者
	② 頻度(延べ回数)	18回	22回	2か月に1回を基準に実施中。	A	18回	18回	18回	18回
	(4) 売上・利益の増加目標								
① 売上増加事業者数	8者	11者	事業計画策定事業者数27者のうち、11者が売上増加。	A	8者	8者	8者	8者	
② 営業利益率1%以上増加事業者数	4者	6者	事業計画策定事業者数27者のうち、6者が営業利益率1%以上増加。	A	4者	4者	4者	4者	

【矢巾町商工会】経営発達支援事業 評価シート

《評価基準》

- A: 目標を達成することができた(100%以上)
- B: 目標を概ね達成することができた(80~99%)
- C: 目標を半分程度しか達成することができなかった(30~79%)
- D: 目標をほとんど達成することができなかった(30%未満)
- E: 未実施(0%)

事業	項目	令和4年度		実績	評価					
		目標	実績		4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	
6. 新たな需要の開拓に寄与する事業	(1) 地域密着型商談会									
	① 町内大型スーパーマーケット商談会参加事業者・成約数	3者(1者)	1者(1者)	矢巾町地元密着型商業施設(アルコ)内にあるネマレの店の担当者と商談を行い、製造業者1者の商品の納品につながった。	D	3者(1者)	3者(1者)	3者(1者)	3者(1者)	
	② いわて食の大商談会参加事業者・成約数	3者(1者)	2者(2者)	いわて食の大商談会に食品製造業者が2者参加。県外に販路を持つバイヤーとの商談につながった。	C	3者(1者)	3者(1者)	3者(1者)	3者(1者)	
	(2) イベントを活用した地元消費者等を対象としたテスト販売事業者・売上額	3者(3万円)	3者(6万円)	10月に開催した矢巾町主催「秋のや市」に飲食業2者、宿泊業1者が出店。季節の新品などを出店。売上は、飲食業1者は約8.6万円、飲食業1者は約5.1万円、宿泊業1者は約4.4万円であった。	A	3者(3万円)	3者(3万円)	3者(3万円)	3者(3万円)	
	(3) SNS活用事業者・売上増加率	4者(5%)	6者(5%)	事業計画内容にSNS活用を目標にした6事業者に対して、6月に集団セミナーへ招集。基礎知識及び活用を学び、フェイスブックやInstagramを開設。また、フォローアップセミナーを1月~2月に4回開催。さらに商工会のフェイスブック及びInstagramに事業所紹介ページを開設し、幅広く周知事業者を側面から支援した。	A	4者(5%)	4者(5%)	4者(5%)	4者(5%)	
	(4) 大手ECサイト利用事業者・売上増加率	2者(5%)	2者(6%)	事業計画内容にECサイト利用を目標にした2事業者(飲食業)に対して、8月(初級編)、9月(実践編)のセミナーに招集し知識習得を図り、売れる商品を検討し、矢巾町のふるさと納税(楽天、ANA、ふるなび)に出品(5商品)。また、売上は徐々に増加傾向にある。	A	2者(5%)	2者(5%)	2者(5%)	2者(5%)	
	(5) 自ら運営するネットショップ開設者・売上増加率	2者(5%)	3者(5%)	事業計画内容に自社ネットショップ開設を目標にした3事業者に対して、ECサイトセミナー(初級編・実践編)に招集し、知識習得を図った。開設に当たっては、専門業者に依頼し計画的に実施した。食品製造業2者、飲食業1者。	A	2者(5%)	2者(5%)	2者(5%)	2者(5%)	

II. 経営発達支援事業の円滑な実施に向けた支援力向上のための取組

事業	項目	令和4年度		実績	評価				
		目標	実績		4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
7. 事業の評価及び見直しをするための仕組み	(1) 経営発達支援事業評価委員会の開催数	2回	2回	5月に昨年度評価及び今年度事業取り組みについて委員会を開催。また、遂行状況の報告の場として11月に開催。	B	2回	2回	2回	2回
	(2) 評価結果の公表	1回	1回	評価結果を矢巾町商工会ホームページに掲載し周知を図る。	B	1回	1回	1回	1回
8. 経営指導員等の資質向上等	(1) 岩手県商工会連合会研修会等	1回以上	12回	岩手県商工会連合会主催の研修会参加により基礎知識及び専門知識の習得を図り、日々の会員への経営指導に生かしている。(職種別研修、人材育成研修)	A	1回以上	1回以上	1回以上	1回以上
	(2) OITの強化によるスキルアップ	12回	16回	毎月職員間の情報共有の場を図り、知識習得の場や会員支援に対する悩みを把握し、改善に努めている。また、事業計画策定については、個別相談会の際に経営指導員が帯同し、ヒアリング手法や計画作成の流れを指導しながら職員のスキルアップにつなげている。さらに、紫波町商工会と連携し勉強会を年2回開催。それぞれの案件に対して様々な視点から計画内容のブラッシュアップを図っている。	A	12回	12回	12回	12回
	(3) 専門家派遣同行によるスキルアップ	10回	16回	ECサイト開設やSNS活用については、専門家に帯同し、そのノウハウを学びスキルアップにつなげている。ECサイト開設による帯同3回、SNS活用による帯同は13回。	A	10回	10回	10回	10回

総合評価
B